

2010年3月2日

タワーレコード株式会社への資本参加を決定

～ エンタテインメント分野で新たなサービスの提供へ ～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(東京都千代田区、代表取締役会長 最高経営責任者<CEO>:鈴木 敏文 以下セブン&アイ HLDGS.)は、このたび、**タワーレコード株式会社**(東京都品川区、代表取締役社長:高木 哲実 以下タワーレコード)の株式を取得し、資本参加することを決定いたしました。

セブン&アイ HLDGS.は、今般の資本参加により、タワーレコードの持つブランド・音楽全般に亘る深い専門性・情報発信力等の経営資源と、セブン&アイグループの持つ顧客基盤・店舗ネットワーク・ネットインフラ等を融合することにより、新たなビジネスチャンスを拡大し、両社の企業価値の一層の向上を図ります。

<タワーレコード社の概要>

タワーレコードは、「NO MUSIC, NO LIFE.」をコーポレート・ボイスと位置づけ、すべてのお客様に音楽のある豊かな生活を提供することを目指し、店舗ならびにEコマースでの音楽・映像ソフトの販売を核に、音楽イベント、フリーマガジンの発行等、「音楽」と周辺のライフスタイル全般で様々な活動を積極的に行っています。現在、国内CD・DVD販売の最大手の一角として、日本の音楽シーンの活性化に貢献しています。

記

I. 本件の概要

(1) 資本参加の方法

以下の通り、既存のタワーレコード株主から相対取引により株式を取得いたします。本件によりタワーレコードはセブン&アイ HLDGS.の持分法適用会社になります。

- ・シティグループ・キャピタル・パートナーズ(株) 15,226 株 (株式シ7 16.54%)
- ・Asia Music Holdings 4,635 株 (同 5.04%)

尚、上記以外の株主より買取要請があった場合、本件の引渡し日と同日に引渡しが出来ることを条件に、買い増しする可能性があります。

(2) スケジュール

- 2010年3月2日 売主との株式譲渡契約の締結
- 2010年3月下旬 株券引渡し(予定)

Ⅱ. 本件の狙い

<エンタテインメント分野の強化>

- タワーレコードの持つブランド力・集客力をセブン&アイグループの店舗ネットワークと組み合わせることにより、CD・DVDの販売量を拡大
- 昨年提携したぴあ(株)とも連携し、“ライブ・コンサート”と“CD・DVD”等のパッケージ販売の連携や、双方の持つ音楽情報を店舗・オンライン等へ多面的に展開することによる新たな価値創造を追求

<IT・ネット分野の拡大>

- タワーレコードが今年1月にリニューアルした総合音楽ポータルサイト“タワーレコードオンライン”と、セブン&アイグループが昨年12月に本格参入したネット通販事業“セブンネットショッピング”との連携により、IT・ネット分野での協力体制を構築

<店舗小売面での連携>

- セブン&アイグループの店舗ネットワークとタワーレコードの専門店展開との連携

(ご参考)

■ タワーレコード株式会社

資本金 : 65億4,574万円 (2009年2月末現在)
本 社 : 東京都品川区
設 立 : 1981年12月
代表者 : 代表取締役社長 高木 哲実
事業概要 : 音楽ソフト、映像ソフト等の輸出入・販売等
年 商 : 609億円 (2009年2月期決算)

以上